

株式市場予想レポート（週刊）
Techni Hedge Stock: 18 Jan. 2010 (Mon)
Tanaka Currency Risk Management, vof.

日経 225 は、今週は調整的な動きだろう。
 海外株式市場は、DAX、FTSE は調整継続。
 NY GOLD は、中期買いシグナル点灯。

今週の株価指数予測ハイライト

| | |
|---|----|
| 日経平均株価指数225 長期予想 : 長期強気中。 | 2 |
| 日経平均株価指数225 中期予想 : 中期強気中 | 3 |
| 日経平均株価指数225 短期予想 : 短期強気転換。 | 3 |
| ドル円 中期予想 : 中期弱気中 | 4 |
| NYダウ工業株価指数中期予想 : 長期強気中 (中期強気中) | 4 |
| S&P500株価指数中期予想 : 長期強気中。中期強気中。 | 5 |
| 独株価指数 DAX中期予想 : 長期弱気中。中期強気中。 | 6 |
| 英国株価指数 FTSE100中期予想 : 長期強気中。中期強気中。 | 7 |
| 香港ハンセン株価指数中期予想 : 長期弱気中。中期強気中。 | 8 |
| NY GOLD 中期予想 : 長期強気中。中期強気転換。 | 9 |
| NY WTI原油中期予想 : 長期弱気中。中期強気中。 | 10 |
| 日本長期国債10年中期予想 : 長期弱気転換試行中。中期弱気中。 | 11 |

日経平均株価指数 225 : 10982.09 (10798.32)

[全世界株価指数等概観] 欧州市場がやや顕著に反落。

先週の日経225は、続伸。週初から堅調な動きとなり、下押しは10729円までで、週末には10982円をつけ、11000円に接近しての引けとなった。

J G B 先物は小幅上昇したが孕み足で反転には至らず。長期観測では弱気転換試行中。

米国株式市場は前週比殆ど変わらず。欧州株式は調整的に下落が顕著になった。ハンセンは調整の押し目から戻り局面へ復帰した模様。

ドル円は中期弱気転換後 91 円割れとなった。NY GOLD は中期買いシグナル点灯した。

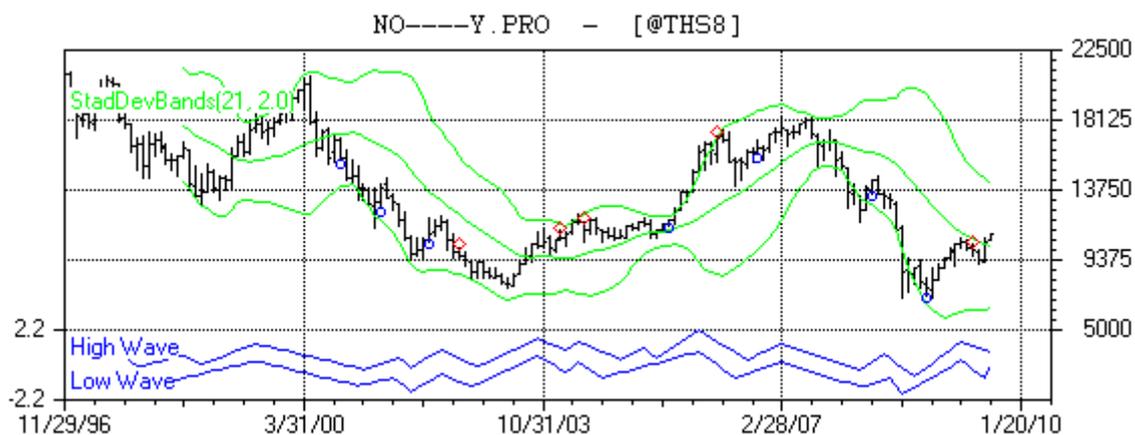
日経 225 は、堅調に推移中だが、中期ピークゾーンに差し掛かりつつある。

過去10年以上一度も変更された事の無いテクニヘッジ・システムが更新されました。過去に点灯したシグナルはそのまま、新たに、今まで探知できなかった中間的踊り場転換点の認識が加わりました。

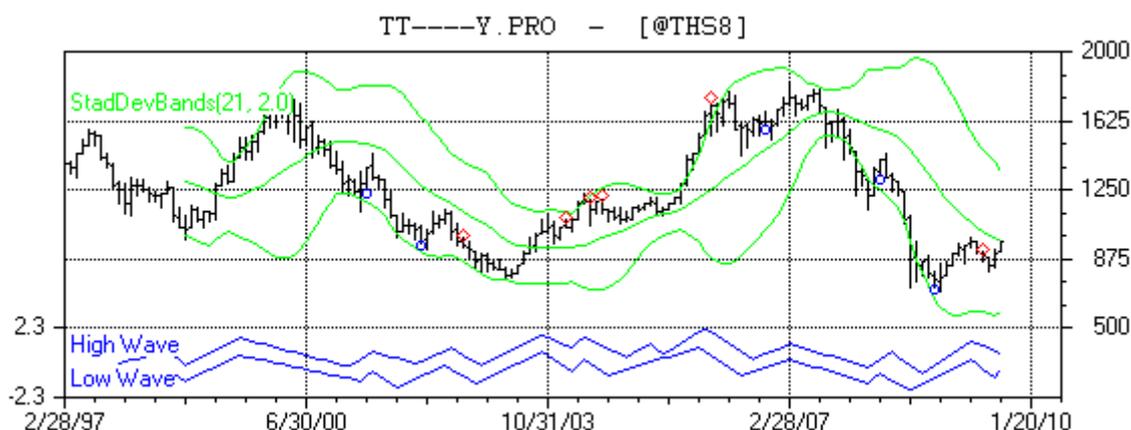
(お断り : ブレークアウトはストップに対する抜けを告知しており、予想レンジに対するものでは有りません。本レポートでは逆張りの売買シグナルと順張りの売買ストップの両方で、価格変動の方向性認識を管理しておりますが、チャートには逆張りの売買シグナルのみが表示されています。日経平均 225、ドル円、日本国債以外は予想レンジを表示してありません。又、全ての株価指数はキャッシュ株価指数であり、従って表示されたストップをそのまま先物や CFD 取引に適用する事は出来ません。)

日経平均株価指数225 長期予想：長期強気中。

(下図は日経平均株価指数 225 長期月足売買シグナル)



(下図は TOPIX 株価指数長期月足売買シグナル)



日経 225 は、2009 年 12 月買いストップ 10240 円より強気中。TOPIX は 2009 年 12 月買いストップ 886 より強気中。

12 月足は急上昇して買いストップ 10240 を超え、長期強気転換となった。

月足チャートでは 21 ヶ月移動平均線を若干上回ってきた。買いストップヒットから移動平均超えと強気確認が連続しており、昨年高値 10767 円をクリアし 11000 円に接近してきている。(Topix は昨年高値を未だクリアできず)。

10767 円をクリアしたことで、チャートからは 2008 年 3 月安値 11691 円が次の目標値として浮上してきた。

1 月の売りストップは 9167 円。(買いストップは 11926 円)

標準予想レンジは、9526 ~ 11089 円。
陽線予想レンジは、10277 ~ 11840 円。
陰線予想レンジは、9253 ~ 10816 円。

日経平均株価指数225 中期予想：中期強気中

(下図は日経平均株価指数 225 中期週足売買シグナル)



12月4日週買いストップ 9533 円より強気中。

先週の日経 225 は、続伸。

前回「2008年10月3日週安値 10938 円と、その翌週高値 10839 円との間にできているチャートの窓が次の焦点」と述べたが、窓埋め完了から 11000 円に接近という動きだった。

下値切り上げ、高値更新という上昇の流れに変化は無く、11000 突破して高値更新という動きも想定できるのだが、中期ボリンジャーバンドの上限に到達していることや、中期周期的には、ピークゾーンに差し掛かりつつあり、この先は調整的な動きになりやすいだろう。

今週の売りストップは、10664 円。(買いストップは 11300 円)

標準予想レンジは、10776 ~ 11217 円。

陽線予想レンジは、10908 ~ 11349 円。

陰線予想レンジは、10616 ~ 11056 円。

日経平均株価指数225 短期予想：短期強気転換。

(下図は日経平均株価指数 225 短期日足周期チャート)



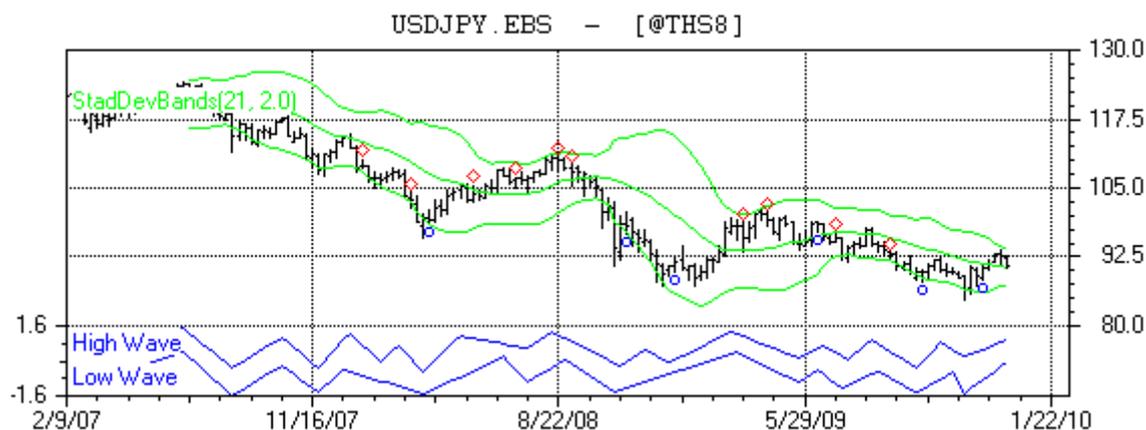
12月30日売りシグナル 10546 より弱気中だったが、新年1月14日買いストップ 10880 にて強気転換。

先週の日経 225 日足は、続伸。下押しは 10729 までで、週末には 11000 に接近しての引けとなった。短期的な流れに変化は無く、11000 突破から 11300 あたりへの動きとなろう。

ドル円 : 90.78 (92.66)

ドル円 中期予想 : 中期弱気中

(下図はドル円中期週足売買シグナル)



長期観測は12月91.59より長期強気中。中期週足観測(上記)は1月8日週91.34より弱気中。先週1月15日週に売りブレイクアウト91.15にて発生し弱気追認。

昨年度12月中、上げ基調だったドル円は先週遂に明瞭な下落に転じた。2.05%の下落。週足は陰線となった。

1月8日週に引き続き、先週も売りストップを割り込み弱気追認となった。今週は売りシグナル点灯の可能性がでてきている。今月の94円近辺高値目標は2週前93.78まで接近して、ほぼ達成。

長期強気に転換して11月から大幅に上げてきたが、目先の中期傾向は押しによる調整だろう。この先3週間程度の下落周期が控えていると計測。

そうすると、予想してきた最大期待値90円程度までの押しが実現する可能性は高く、更にその先割り込んで、今週の陰線予想安値88.80近辺まで下落するかもしれない。

今週の買いストップは93.33。(売りストップは88.23)

標準予想レンジは 89.27 ~ 91.76。

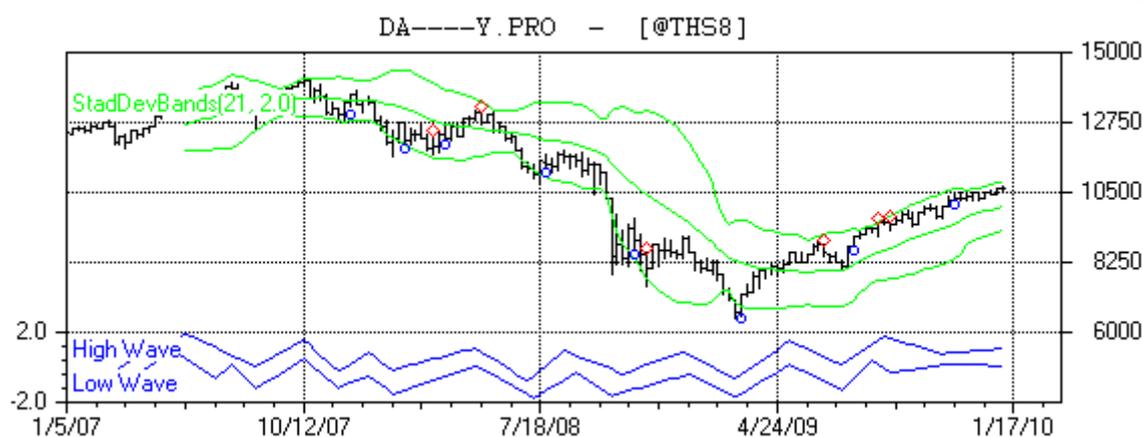
陽線予想レンジは 90.26 ~ 92.75。

陰線予想レンジは 88.80 ~ 91.29。

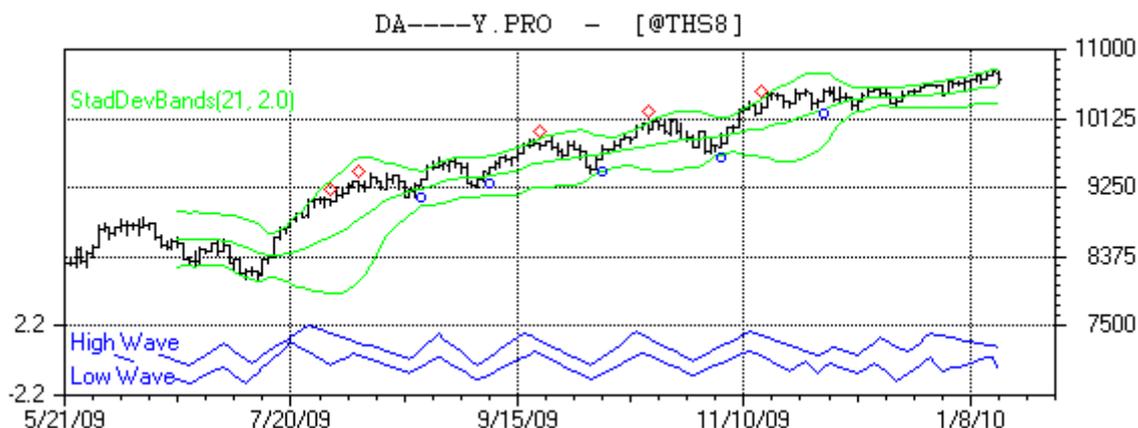
NYダウ工業株価指数 : 10609.65 (10618.19)

NYダウ工業株価指数中期予想 : 長期強気中 (中期強気中)

(下図はNYダウ中期週足売買シグナル)



(下図は NY ダウ短期日足売買シグナル)



長期 3 月買いシグナル 7608 より強気中、中期 11 月 27 日週買いシグナル 10444 より強気中。

NY ダウは、高値更新してスタートし、10723 まで上昇後、10561 まで反落。21 日移動平均線を試すも割り込まずに 10600 台を維持し、2 週間前終値比では小幅高で引けた。

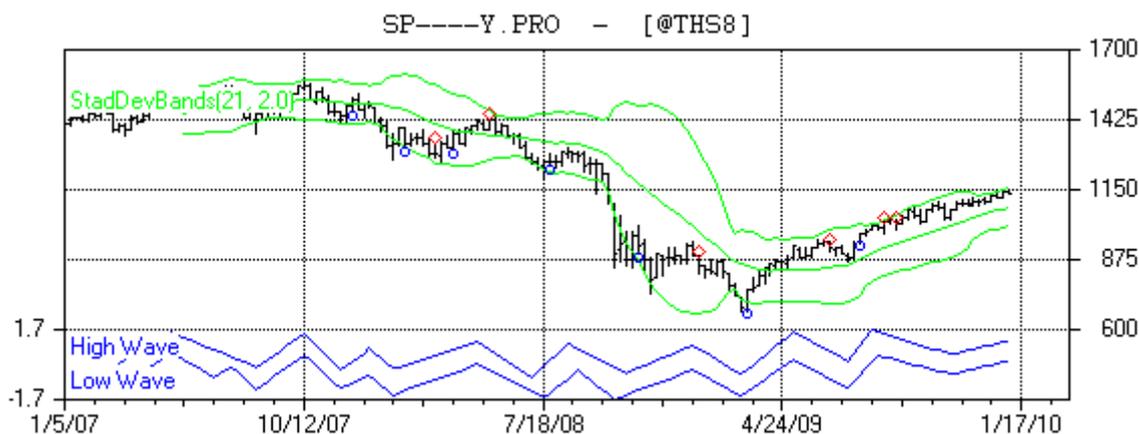
先週「目先はこの水準での乱高下」と予想した通りの動きだった。中期週足では目先的に環境の変化は無く、目先は、日足の 21 日移動平均線と先週高値 11723 の間での乱高下と見込む。

今週の売りストップは 10439。(買いストップは 10779)、1 月の月間売りストップは 9716。

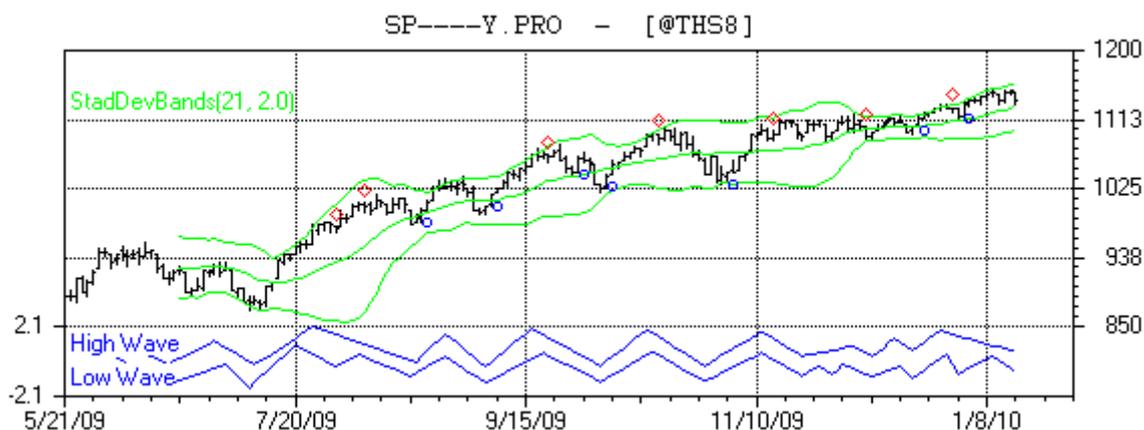
S&P500 株価指数: 1136.03 (1144.98)

S&P500 株価指数中期予想：長期強気中。中期強気中。

(下図は S&P500 中期週足売買シグナル)



(下図は S&P500 短期日足売買シグナル)



長期強気中。中期は12月4日週買いストップ1114より強気中。

S&P500は、小幅反落。1150を2度試すも、抜けきれずに反落となった。中期的には2週続けてボリンジャーバンドの上限を試すも、その水準で跳ね返されている。昨年末からボラティリティが低下する中、徐々に下値、高値を切り上げる動きが継続しており、今週も同様の動きだろう。

今週の売りストップは1117。(買いストップは1154)。1月の売りストップは1026。

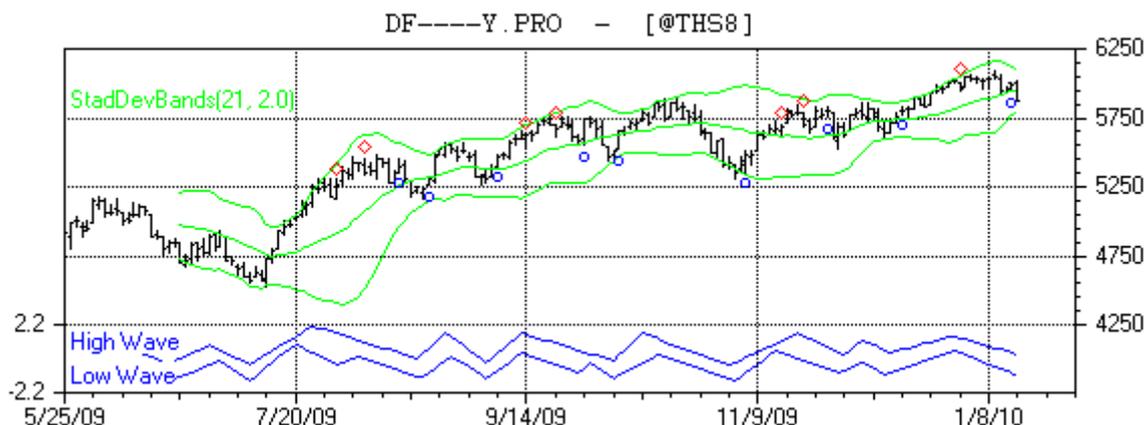
独 DAX 株価指数 : 5875.97 (6037.69)

独株価指数 DAX中期予想 : 長期弱気中。中期強気中。

(下図は独 DAX 中期週足売買シグナル)



(下図は独 DAX 短期日足売買シグナル)



長期11月売りシグナル5625より弱気中。中期11月6日週買いシグナル点灯5488より強気中。
短期12月30日5957にて売りシグナルより弱気中。

独DAXは反落。

現揉み合いレンジから本格的に飛び出した方向に、少なくとも6ヶ月程度の長期方向性が出現すると見込んでいるが、レンジを上抜けしきれない動きが継続している。

先週「中期周期ではピークゾーンに差し掛かりつつあり、今週は調整的な押し目形成場面となるだろう」と述べたが、予想通り下方向への動きとなった。目先は現在の流れを引き継ぎ、21週移動平均線へ向けての動きとなる。

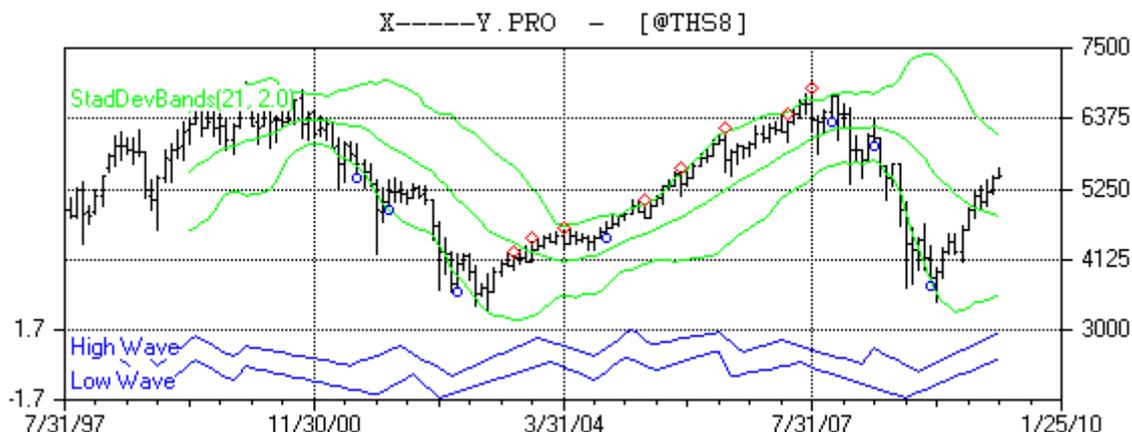
今週の売りストップは5646。(買いストップは6105)。

1月の買いストップは6328。

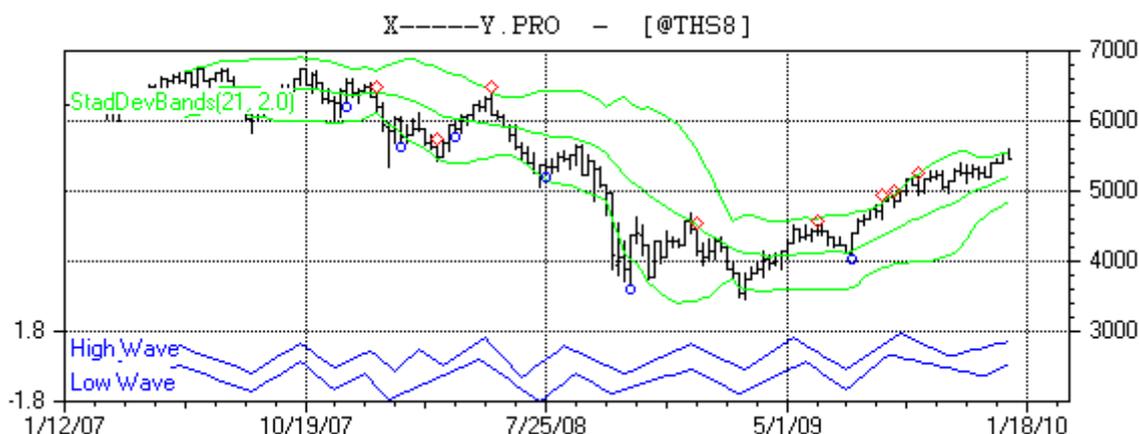
英国 FTSE100 株価指数 : 5455.37 (5534.24)

英国株価指数 FTSE100中期予想：長期強気中。中期強気中。

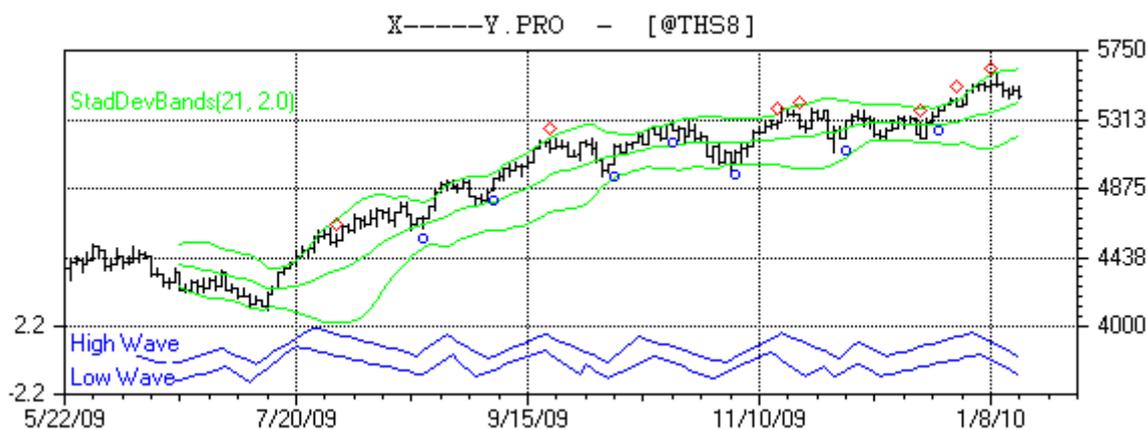
(下図は英 FTSE100 長期月足売買シグナル)



(下図は英 FTSE100 中期週足売買シグナル)



(下図は英 FTSE100 短期日足売買シグナル)



長期強気中。中期 12 月 24 日週に買いブレイクアウト 5343 より強気中。短期 12 月 30 日 5397 にて売りシグナル点灯。1 月 8 日に 5534 にて売りシグナル再点灯。

英国 FTSE100 株価指数は、1 月 11 日に 5600 まで上昇したが、その後反落となった。

「今週は調整的な動きになり、5300～5400 あたりまでの押し目形成と見込む。」と先週述べたが、5450 までの下落後は日足でレンジを形成した。

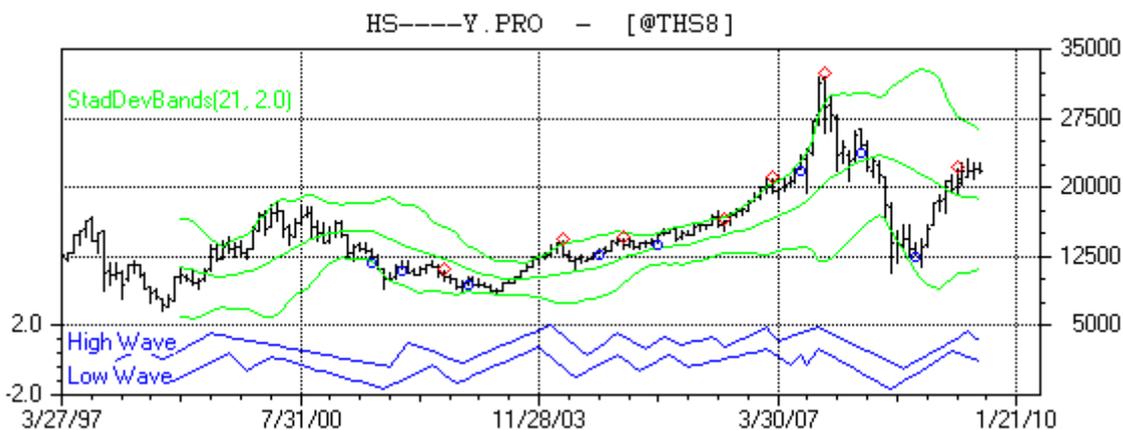
中期週足では一時ボリンジャーバンド上限を抜けたが、その後バンド内に回帰しており、目先はこの流れから、5300 台中盤までの下げを試すだろう。

今週の売りストップは 5303。(買いストップは 5608)。1 月の売りストップは 5006。

香港ハンセン株価指数 (HANG SENG) : 21654.16 (22296.75)

香港ハンセン株価指数中期予想:長期弱気中。中期強気中。

(下図は HANG SENG 長期月足売買シグナル)



(下図は HANG SENG 中期週足売買シグナル)



(下図は HANG SENG 短期日足売買シグナル)



長期弱気中、中期 11 月 27 日週 21779 より弱気中だったが、1 月 8 日週買いシグナル 22296 より強気中。短期日足 1 月 12 日 22326 にて売りシグナル点灯。

香港ハンセン株価指数は、反落。前回のレポでは「短期的には日足ボリンジャーバンド上限に達し、中期ボリンジャーバンドにも接近中で、上昇力は鈍るだろう。」と述べたが、1 月 12 日に短期売りシグナル点灯し、21581 まで下落した。

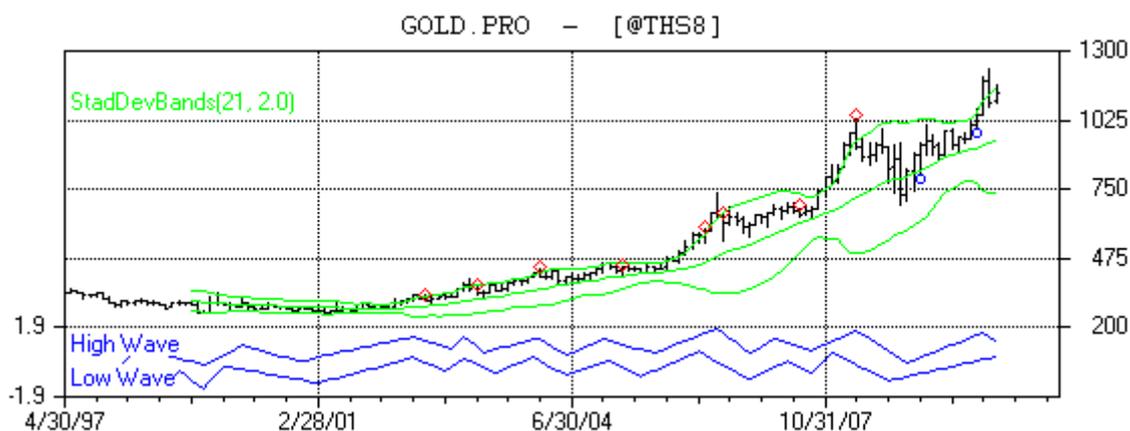
目的的には短期日足周期的には底値ゾーンに差し掛かっていることや、2 週間前に中期買いシグナル点灯したばかりということから、この下げは調整と認識し、22000 回復を見込む。

今週の売りストップは 20585。(買いストップは 22722)。1 月の買いストップは 23039。

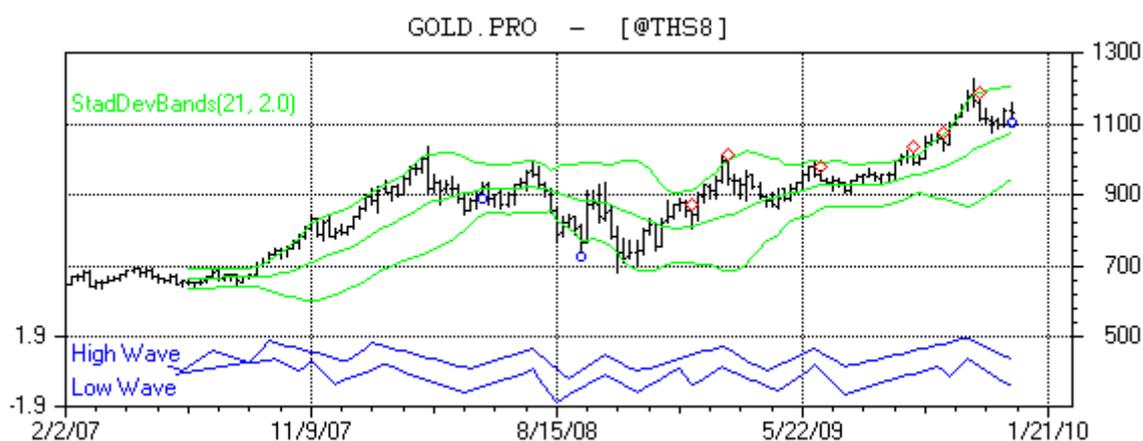
NY GOLD : 1130.86 (1137.28)

NY GOLD 中期予想:長期強気中。中期強気転換。

(下図は NY GOLD 長期月足売買シグナル)



(下図は NY GOLD 中期週足売買シグナル)



(下図は NY GOLD 短期日足売買シグナル)



NY GOLD は、2008 年 12 月 881.70 より長期強気中。中期は 12 月 11 日週に売りシグナル 1115.2 より弱気中だったが、先週 1 月 15 日週 1130.86 買いシグナル点灯にて強気転換した。

「中期強気転換試行中だが、短期日足では、1 月 8 日売りシグナル点灯した。目先は 21 日移動平均線近辺までの押し目形成後反発という流れを予想する。」と先週述べたが、概ねそのような動きとなった。先週は中期週足に買いシグナルが点灯。中期強気転換した。

中期強気転換したことで、目先は 1 月 11 日高値 1161.75 を目指す動きだろう。

今週の売りストップは 1095。(買いストップは 1167)。1 月の売りストップは 960。

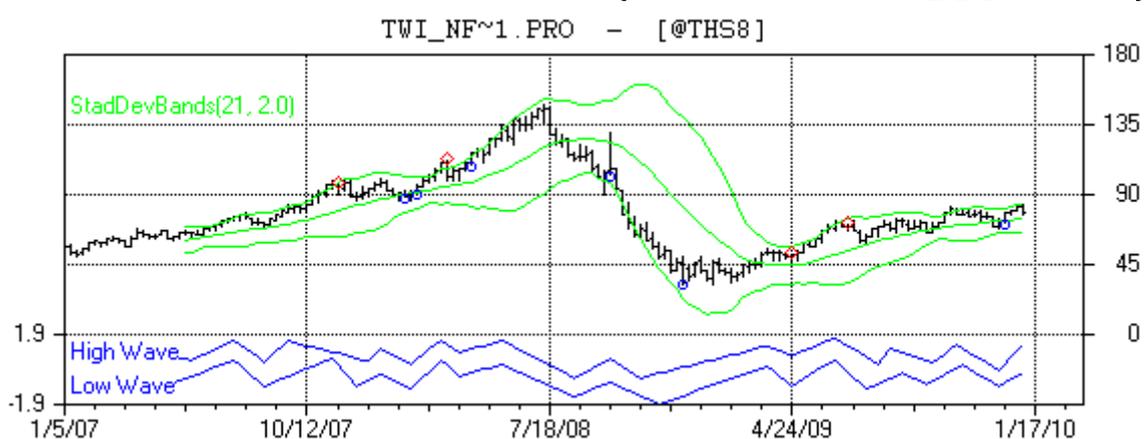
NY WTI 原油 : 78.00 (82.75)

NY WTI原油中期予想:長期弱気中。中期強気中。

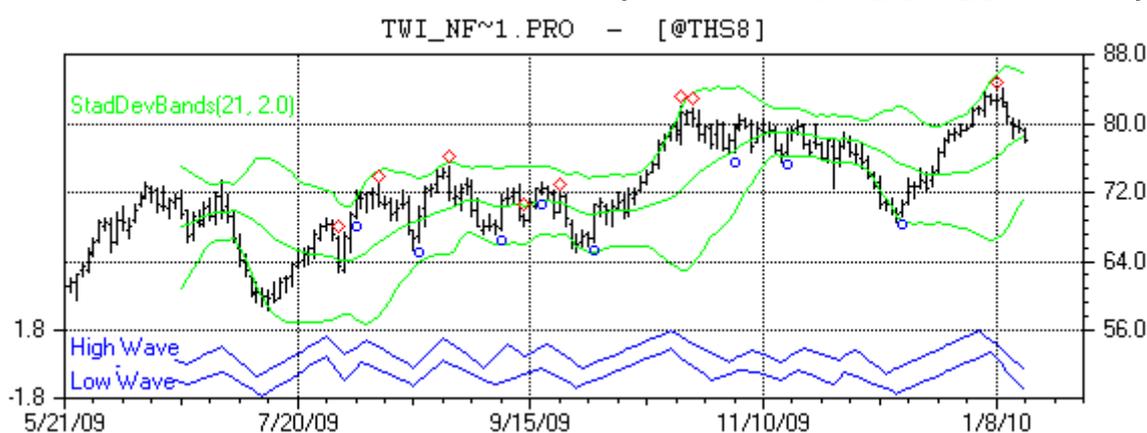
(下図はNY WTI 原油長期月足売買シグナル)



(下図はNY WTI 原油中期週足売買シグナル)



(下図はNY WTI 原油短期日足売買シグナル)



長期弱気中。中期は12月25日週、買いブレイクアウト76.50より強気中。同週に買いシグナルも点灯。短期は1月8日短期売りシグナル82.75より弱気中。

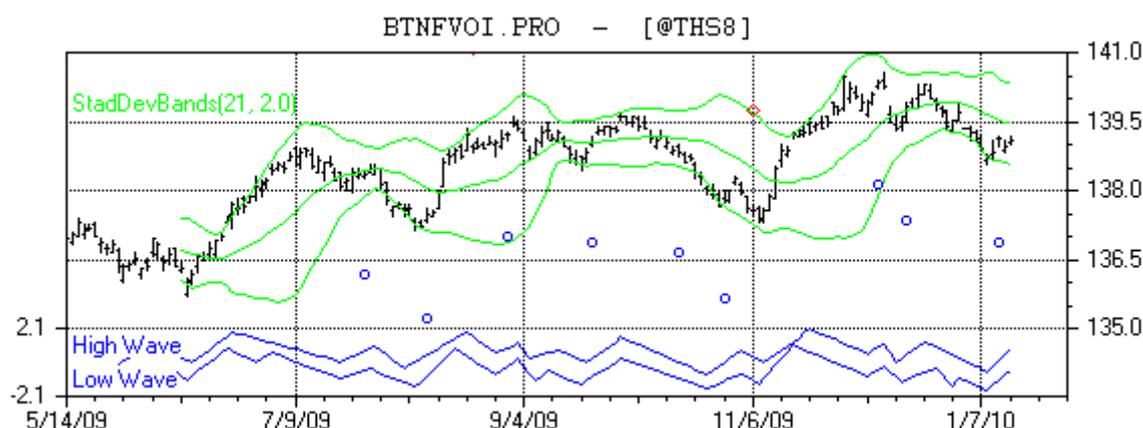
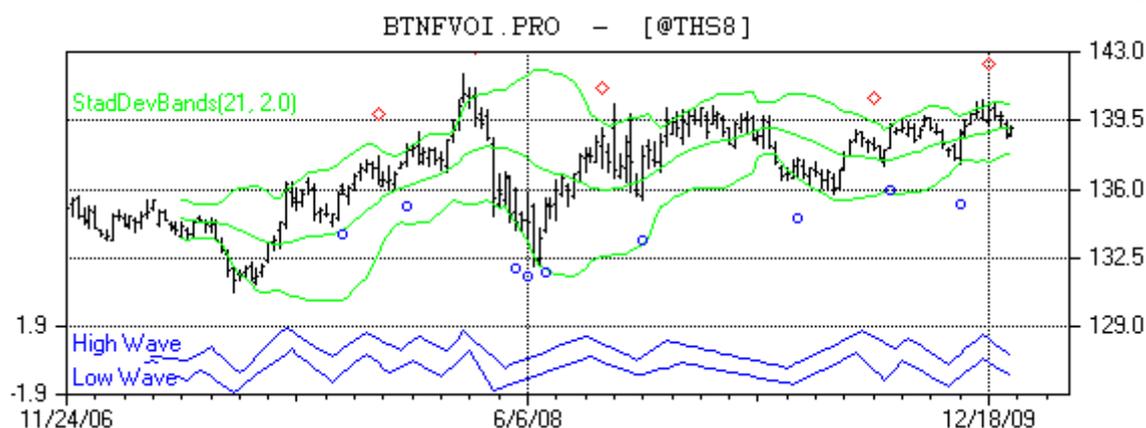
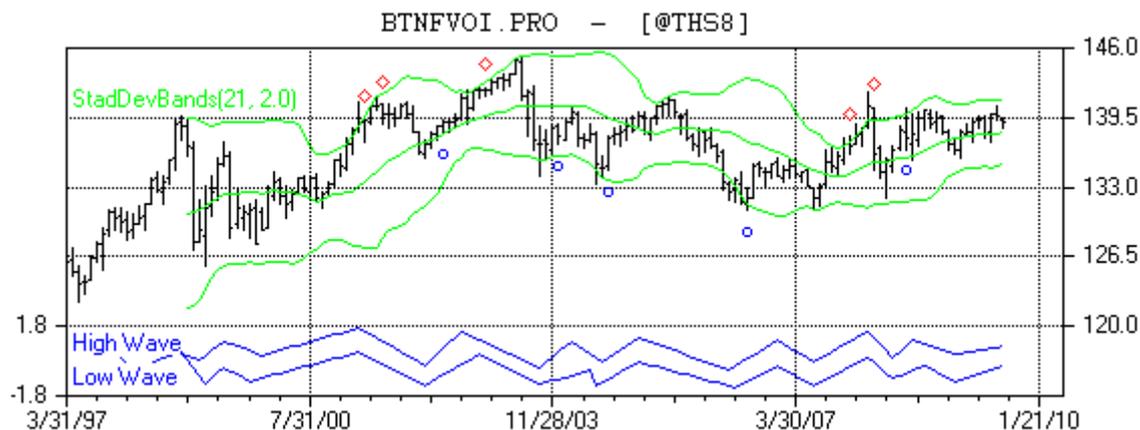
NY WTI は、反落。先週「大幅安というよりは80あたりまでの調整的な押し目形成の動きとなろう。」と述べたが、80を割り込む下げとなった。短期日足に1月8日に売りシグナル点灯してから下方向への動きとなっているが、短期周期的には底値ゾーンにさしかかっていること、中期買いシグナルは有効との判断から、目先もう少し下値を探るかもしれないが、中期的な押し目にとどまるとの観測である。

今週の売りストップは71.75。（買いストップは84.25）。1月の買いストップは83.84。

| |
|---------------------------------------|
| 日本長期国債 10 年 (JGB) : 139.10 (138.72) |
|---------------------------------------|

日本長期国債10年中期予想:長期弱気転換試行中。中期弱気中。

(下図は JGB 先物長期月足売買シグナル)



長期月足 2009 年 6 月 138.00 より強気中。中期 12 月 18 日週売りシグナル 140.08 より弱気中。
短期 1 月 13 日 139.11 にて買いシグナル点灯。

日本長期国債週足は、小幅上昇。

2 週間前に長期売りストップに到達したことや、12 月 18 日週の中期売りシグナル点灯からの弱気は継続中のなか、先週は上昇してスタートし、1 月 13 日に短期日足買いシグナルが点灯した。その後は小幅もみあいとなった。

週足では、先週は孕み足となっており、下方向への動きも一服。短期買いシグナル点灯から日足

周期的には上昇余地を残しており、目先は 139.40 ~ 50、21 日移動平均近辺へ向けた動きが予想される。

今週の買いストップは、139.67 円。(売りストップは、138.52 円)。1 月の売りストップは 138.80。

標準予想レンジは、138.72 ~ 139.54 円。

陽線予想レンジは、138.94 ~ 139.76 円。

陰線予想レンジは、138.43 ~ 139.26 円。

テクニヘッジ・レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものです。売買の最終決定は、読者ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、テクニヘッジ・レポートのいかなる部分も一切の権利は TANAKA CRM社に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送などを行うことは法律にて禁じられています。

Tanaka CRM, v.o.f., The Netherlands
Currency Risk Management